

おすすめ沿線スポット紹介

湯の鶴温泉
水俣駅よりバスで22分



山奥の川沿いにある「いで湯の里」。傷に効くといわれ、たくさんの方が湯治に訪れます。昔ながらのひなびた街並みが懐かしい温泉で、ゆっくりとおくつろぎください。



観光うたせ船
はかりいしこう
佐敷駅より計石港まで徒歩20分



海風と潮の流れのみで天草諸島を巡るエコクルージング。芦北の伝統的な打瀬漁(底引き網漁法)で捕れた不知火海の新鮮な魚介をその場で料理して食べさせてくれます。

芦北観光うたせ船組合 ☎0966-82-3936

人形岩
西方駅より徒歩5分



国道3号沿いの西方海岸にある不思議岩。付近の海岸には美しい砂浜があるので、夕日を見ながらの散歩がおすすめです。ロマンチックなひとときをお楽しみください。

利用者インタビュー



(写真右から)
武田 理恵さん
龍乃介くん
草野カツ江さん

(写真右から)
野田女子高校 食物科 1年生
角 琴美さん
松下 美和さん
古屋まどかさん

熊本市から水俣まで行くところです。初めておれんじ鉄道を利用しました。景色が間近に見えるのがいいですね。また、駅近くに温泉がたくさんあるところもいいと思います。新幹線を利用することがありますが、ゆったりとした感じで車窓を眺められる、おれんじ鉄道も楽しいですね。

毎朝、おれんじ鉄道を利用しています。車内はエアコンが効いているので、寒い冬でも快適です。晴れた日は、車窓から海がキラキラと輝いて見えます。眺めのいいスポットで、車内アナウンスが流れるのでとても親切です。最近では、自分たちもアナウンスを覚えて言うようになりました(笑)。



肥薩おれんじ鉄道で
あなただけの
忘れられない旅を

川内駅から八代駅まで116.9kmを約2時間半掛けて結ぶ肥薩おれんじ鉄道。この名前は、風光明媚な海岸線をもつ、甘夏みかんなどのかんきつ類の産地を走るイメージから名付けられました。車窓には美しい海岸線や懐かしい田園風景が広がります。時には、不知火海などで捕れる新鮮な海の幸を味わうもよし、時には、温泉にゆっくり入って疲れを癒すもよし、楽しみ方はあなた次第です。

①おれんじ鉄道の魅力は
食べ物に例えるなら、新幹線はフランス料理や、ハンバーガーといったファストフード。しかし、たまには煮しめや味噌汁といったおふろの味が食べたくなります。そういった昔懐かしい味が、おれんじ鉄道だと思えます。あの「ガタンゴトン、ガタンゴトン」という音もおれんじ鉄道の魅力です。あれが懐かしいというお客さまがたくさんいます。

②お客さまを呼び込む秘策は
現在1冊の本で、食べ物・宿泊施設・見るもの・遊ぶところ・温泉などを全部網羅できるガイドブックを作成中です。旅行会社はそれを見て初めて旅行の組み立てができます。お客さまの目線で見ても一番必要なものです。そして、私が考えるこの地域のイメージは「ウエストコースト」。沿線の西海岸一帯を利用した観光地を開拓していきます。皆さんに「九州のウエストコーストってどこ？」という疑問を持ってもらい、ぜひ、ここに足を運んでもらいたいです。私は西方の人形岩に沈む夕日が大好きです。

おれんじ鉄道の魅力・今後の展望

肥薩おれんじ鉄道株式会社社長 古木 圭介



③九州新幹線全線開業に向けた展望は
新幹線はスピードがあるので着くのも早いです。入って来た人たちをどこで遊ばせるか、食べさせるか、楽しませるか、それから先は我々の売り込み次第。新幹線は大きな力です。お客さまをたくさん運んでくれます。何万人という人がやって来るわけですから、その一部の人たちが「おれんじ鉄道っていいのがあるんですね」とか、「ゆっくりしたいな」「滞在したいね」と思うような地域にしていきたい、最終的にはリピーターになってもらうということが観光客の増員につながります。そのために我々がどう演出していくかが課題です。ホームページも充実させていきます。次から次に話題を作っていくことが観光促進になります。話題にも出なくなれば寂れてしまいます。我々は、地域と一緒にやって地域を盛り上げることが大切だと考えています。それが結果的に利益につながるんです。まちづくりのお手伝いが、今後のおれんじ鉄道の仕事であり、役割だと私は思います。



デザインも楽しいイベント列車やラッピング列車などさまざまな車両が運行されています。